

まちづくりカレー店

TAGAJO

SPICE OF LIFE

へようこそ

menu

・私たちがいかに
ホットでスパイシーになるか？

・若者会議“中締め”
一旦終わってみて
みえてきたもの

🍷 taga-machi-press 🍷

たが
まち
通 信



カレーの絵：本市出身の若手アーティスト「高橋 嗣恩」さん

【“次代の担い手”と“深谷市長”との 語らいの場】
多賀城 若者会議 第9弾

取り壊し前の旧庁舎を会場に、古代米カレーをともに食
べながらホットでスパイシーな多賀城のみらいを

2024.3.9



T-FLAGS

Tagajo Future Local Activation Group Session "Extra"

カレーとまちづくり

VARIETY

若者会議第9弾

今回の舞台はもうすぐ建て替え工事が始まる多賀城市役所東庁舎の1階
高校生から社会人まで、18名が参加し、**多賀城の特産品古米でカレーライス**をバラエティーあふれるトッピングと食べながら市長と語り合いました。

イベント前半では、定番の具材や多賀城の企業でつくられた商品をトッピングして、古代米カレーを堪能。



SPICE

メインとなるトクテーマはこのまちでわたしはどんなスパイス？

多賀城というまちをカレーに見立てることで、カレーの具材のように一人ひとりがそれぞれの個性を活かして自身には何ができるのか、そんなコンセプトの下「TAGAJU Spice OF LIFE」を実施

まちをカレー、自分を具材に
例え、多賀城をよりおいしいカレーにするために自分出来ること。それぞれの想いを話してもらいました。



VARIETY & HARMONY

VOiCE of member

まちづくりカレーで輝く、わたしというSPiCE



- ・[わたしは皿になりたい]複数の人と人をつないで一人だけではできないことをやりたい。この会議の受け皿も作れたらいいな
- ・[たまねぎが引き出すまちの味わい]ずっと地元に住んでいるので、多賀城市について深い部分まで知っていると思う。奥深く眠っているものを引っ張り出して、発信していきたい。
- ・[ラム肉がまちを変える]自分自身の中にある”クセ”のつよさで、力強いまちにひっばっていききたい。

若者会議は一旦終わり。
見えてきたもの

若者会議は令和三年度、新型コロナウイルスが流行し、直接対面で会うことが難しくなった中始まりまし。

今まで、若者と市長が直接会話し多賀城のみらいについて考える時間はあまりなかったように思います。まちを元気にするためのアイデアをたくさん出してくれました。

Spice of LIFEというのは、「人生にスパイスを」という格言の英訳になります。今回は、これまでの会議に参加したOBGの方にも参加いただきましたが、「初めて参加したが、他の同年代の人と話して刺激になった」「人と人がつながるチカラを知れた」「前回参加するのに躊躇したが、最後というこ

とで思い切って参加してみました」という声もたくさんいただきました。

私がこの会議を続けていきたい。そんな声もいただきました。この会議は令和5年度で一旦終了しますが、まちづくりというカラーづくりは、みなさんと一緒にこれからも続いていきます。ホットでスパシーなまちになるように、みんなで盛り上げていきたいですね。



- ・ 2021.6.10 デジタルキャンプ@多賀城
- ・ 2021.9.30 ふしぎ発掘！～2024年多賀城への旅～
- ・ 2022.3.8 TAGAJO FOOD&FLOWER
- ・ 2022.9.2 Love Plant & Taste Herb
- ・ 2022.9.10 たがピック Tagajo×Picnic×Picture
- ・ 2023.2.4 ワーク・ライフ・ウィンターバカンス
- ・ 2023.7.1 When You Wish upon Fire
- ・ 2023.11.8 たがじょうたきびの会
- ・ 2024.3.9 TAGAJO Spice of LIFE

T-FLAGS

(多賀城の若者 みらい創造事業)

Catch you later !

延198名が参加

あなたにとっての「若者会議」

・南門がせっかく復元するので、城の部分も復元して、城下町みたいなスペースも作って、出店等をすると活性化すると思う。

・職場以外の人との交流が新鮮だったことに気が付いた

・カレーを食べるだけだと思っていたらまちづくりを考える機会に出会えた。集客のヒントをつかめた。

・一つの課題に対しても自分では思いつかない答えが出たりもするので、とても良かった。



・東庁舎でサバゲーをやってみたい。コアなことをやれば、マイノリティが熱量をもって多賀城を好きになると思う。

・若者会議がこれで終わるのはなんだか勿体ないなと感じている。ずっとまちづくりについて勉強してきたこともあるので、これからは自分が若者が集まって市について懇談できるような場をつくっていきたい。



ここまで大きな絵を描けるチャンスはそう多くないと思います。描いたようです。

「旅立ち」
なくなっていく寂しさと新しい息吹のチカラを描いていたようです。

会場を彩ってくれた背景は、
庁舎の建替も記念して、
多賀城市出身の
多賀城出身の若手アー
ティスト高橋嗣恩（たか
はし しおん）さんに手
掛けていただきました。

旅立ち